

「いけだ薪能^{たきぎのう}」について

☆いけだ薪能（たきぎのう）の1番の特徴は

桜の名所 五月山の麓にある風光明媚な池田城跡公園という屋外会場で、日本の伝統芸能を鑑賞していただける点です。黄昏時からの開演、夕闇へと空が変わる中、お能と狂言、仕舞をお楽しみください。池田城を背景に特設された水上能舞台で上演される能と狂言は優美でクラシックな雰囲気たっぷり。新緑美しい季節の開催ですので、客席となる芝生広場では小鳥のさえずりや樹々の香りを感じながら、リラックスして鑑賞していただけます。特別な空間での特別な時間を体験しに、池田市内や北摂にお住まいの方はもとより、関西一円から多くのお客様が観に来られます。また、日本の文化に触れたい外国人のお客様も年々増えています。

☆お能と狂言を観たことがありますか？

能は約700年の歴史を持ち、現存する世界最古のミュージカルと言われています。伝統芸能というと「敷居が高い」とか「難しそう」といったイメージがありますが、能は「源氏物語」や「平家物語」といった古典からの題材も多く、馴染み深い歴史上の人物が度々登場します。また、扱っているテーマは人間の強さや弱さ、悲しみなど、いつの時代も変わらないものなので、現代に生きる私たちも共感し感動することができます。また、セリフを中心とした喜劇である狂言は、大名や太郎冠者、すっぱ（詐欺師）や動物の精といった人物が登場し、人間の欲や見栄といった誰もが持つ心から生まれる失敗を滑稽に描いた演目が多く、おおらかな笑いで観る者を魅了します。美しく色を変える空の下、リラックスした雰囲気の中でお能と狂言を観て、ストーリーに入り込んでみられてはいかがでしょうか。

☆物語はシテ（主人公）とその他の登場人物によって演じられます。

能は、地謡(じうたい)による荘厳なコーラスが場面進行を説明し、和楽器によるオーケストラとも言えるお囃子と共にクライマックスを盛り上げます。能面や美しい装束も見所ですが、何といても主役の華麗な舞いはダイナミックそのもの！観る者を惹きつける事間違いないです。**お能ってカッコ良い！**と、きっと思っていたいただける事でしょう。

☆17時からは五月山児童文化センター能教室

の子ども達による仕舞いと太鼓を披露いたします。子供たちは大勢のお客様の前で、とても緊張しますが、がんばって日頃の練習の成果を発揮します。

※会場ではビール・日本酒やソフトドリンク、各種軽食の販売も行いますので、くつろぎながら鑑賞していただけます。